

いよいよレジャーシーズン！外出先でペットボトル削減のススメ

今年アウトドアレジャーに行く人は半数以上で1位は「お花見」
レジャーで出るごみの量はレジ袋約2袋分！ごみ1位はペットボトル
約9割がレジャー先での環境配慮を意識も、
50代以上より40代以下の方が意識がやや低い傾向
～ブリタのボトル型浄水器でペットボトル削減～

コロナ禍3回目の春突入！今年の春、アウトドアレジャーに行く人は5.5割。

コロナ禍に突入して以来、3回目の春が訪れます。ワクチンの普及や各地で感染対策が施されている今、今年はいよいよ本格的にレジャーに行く方が散見されています。BRITA Japanの調査によると、その数は半数以上という結果に。本レターでは、アウトドアレジャーに関する意識調査の結果をお伝えするとともに、外出先でもできるだけペットボトルを削減できるアイテムとして、ブリタのボトル型浄水器をご紹介します。

【調査概要】

調査対象：全国の20代～60代の男女計660人

調査方法：インターネット調査 調査期間：2022年3月18日(金)～3月23日(水)

※調査結果の数値は小数点以下を適宜四捨五入して表示しているため、積み上げ計算すると誤差がでる場合があります。

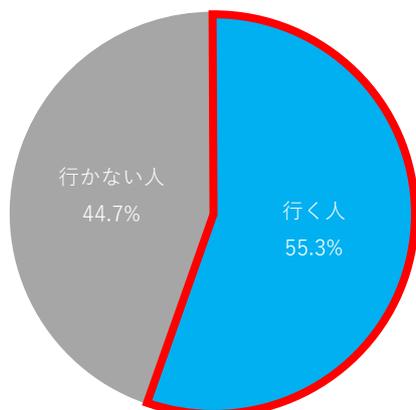
※調査結果をご紹介いただく際は、「BRITA Japan調べ」と注釈をご記載ください。

<<調査サマリー>>

- ・この春アウトドアレジャーに行く予定の人は**55.3%**。今年の人気アウトドアレジャー第一位は「お花見」、第二位「ドライブ・ツーリング」、第三位は「ピクニック」・「フルーツ狩り」。
- ・普段アウトドアレジャーに持っていくペットボトルの本数は1日あたり**平均1.8本**。
- ・アウトドアレジャーで出るごみの種類第一位「**ペットボトル**」、第二位「菓子などのプラスチック製の袋」、第三位「割り箸」。ペットボトルのごみと回答したのは**64.2%**。ごみの量については、64.4%がレジ袋Mサイズ**1～2袋**と回答。平均すると、1人あたり「**2袋分**」のごみが出ていることが判明。
- ・レジャー先でも環境に配慮している人は**88.3%**。どの年代も環境への配慮が高い傾向にあるが、年代別で見ると、50代以上より40代以下の方がやや低い傾向。
- ・レジャー先での環境配慮について、実践していること第一位は「**ごみを持ち帰る**」、第二位は「**エコバッグを持ち歩く**」、第三位は「**マイボトルを持参する**」。また今年実践したいことについては、「マイ箸を持参する」「エコドライブをする」に続き、「マイボトルを持参する」が増加傾向に。マイボトルの持参する人は約半数に上った。

今年の春行く予定のアウトドアレジャーはなんですか？

▼今年の春アウトドアレジャー行く人の割合 (n=660人/MA)



行く人
55.3%

アウトドアレジャーで出るごみの種類ランキング

(n=660人/MA)

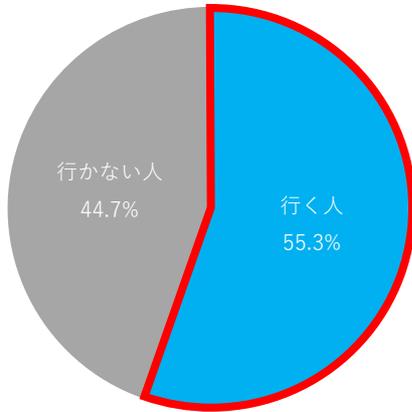
1位	ペットボトル	64.2%
2位	菓子などのプラスチック製の袋	48.0%
3位	割り箸	35.5%
4位	ティッシュペーパー	31.8%
5位	レジ袋	30.6%

■今年春のアウトドアレジャー予定に関する調査

- ・この春アウトドアレジャーに行く予定の人は**55.3%**。今年の人気レジャー第一位は「お花見」、第二位「ドライブ・ツーリング」、第三位は「ピクニック」や「フルーツ狩り」。
- ・普段アウトドアレジャーに持っていくペットボトルの本数は1日あたり平均1.8本。

今年の春行く予定のアウトドアレジャーはなんですか？

▼今年春のアウトドアレジャー行く人の割合 (n=660人/MA)



行く人
55.3%

▼今年春行く予定のアウトドアレジャー

1位 お花見 34.2%

2位 ドライブ・ツーリング 18.3%

3位 ピクニック 12.6%

4位 フルーツ狩り 12.4%

5位 バーベキュー 10.6%

6位 動物園 9.8%

7位 山登り・トレッキング・ハイキング 9.5%

8位 遊園地 9.5%

9位 キャンプ・グランピング 7.6%

10位 釣り 7.3%

普段アウトドアレジャーに持っていくペットボトル
(500mlの場合)の本数は1人あたり1日何本ですか？

(n=660人/MA)

アウトドアレジャーに
持っていくペットボトル
平均本数

1.8本

■アウトドアレジャーでのごみに関する調査

・アウトドアレジャーで出るごみの種類第一位「ペットボトル」、第二位「菓子などのプラスチック製の袋」、第三位「割り箸」。ペットボトルのごみと回答したのは**64.2%**も。

・ごみの量については、64.4%がレジ袋Mサイズ**1~2袋**と回答。平均すると、1人あたり「**2.0袋分**」のごみが出ていることが判明。

アウトドアレジャーで出るごみの種類はなんですか？

(n=660人/MA)

1位	ペットボトル	64.2%	6位	プラスチック製の食品容器	29.4%
2位	菓子などのプラスチック製の袋	48.0%	7位	菓子などの紙製の袋	23.9%
3位	割り箸	35.5%	8位	生ごみ	22.7%
4位	ティッシュペーパー	31.8%	9位	缶	21.1%
5位	レジ袋	30.6%	10位	紙製の食品容器	18.0%

アウトドアレジャーで出るごみの量はレジ袋Mサイズで換算すると、おおよそどのくらいですか？

(n=660人/MA)

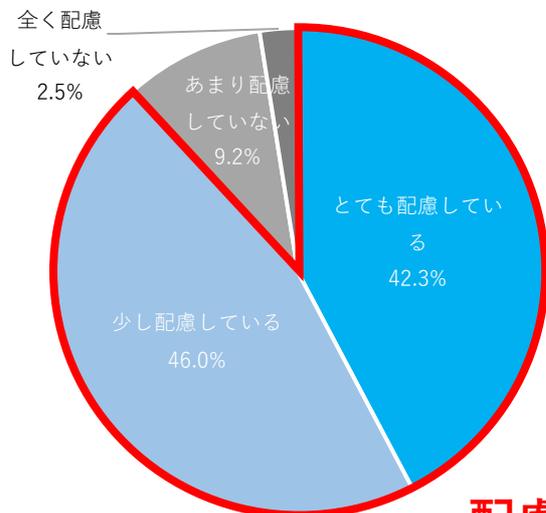


■地球環境への配慮に関する調査

・レジャー先でも環境に配慮している人は約9割。どの年代も環境への配慮が高い傾向にあるが、年代別で見ると、50代以上より40代以下の方がやや低い傾向。

アウトドアレジャー先では環境に配慮していますか？

(n=660人/SA)



配慮している	配慮している	配慮している
20代	30代	40代
85.3%	86.1%	85.3%

配慮している	配慮している
50代	60歳以上
92.7%	91.8%

配慮している
88.3%

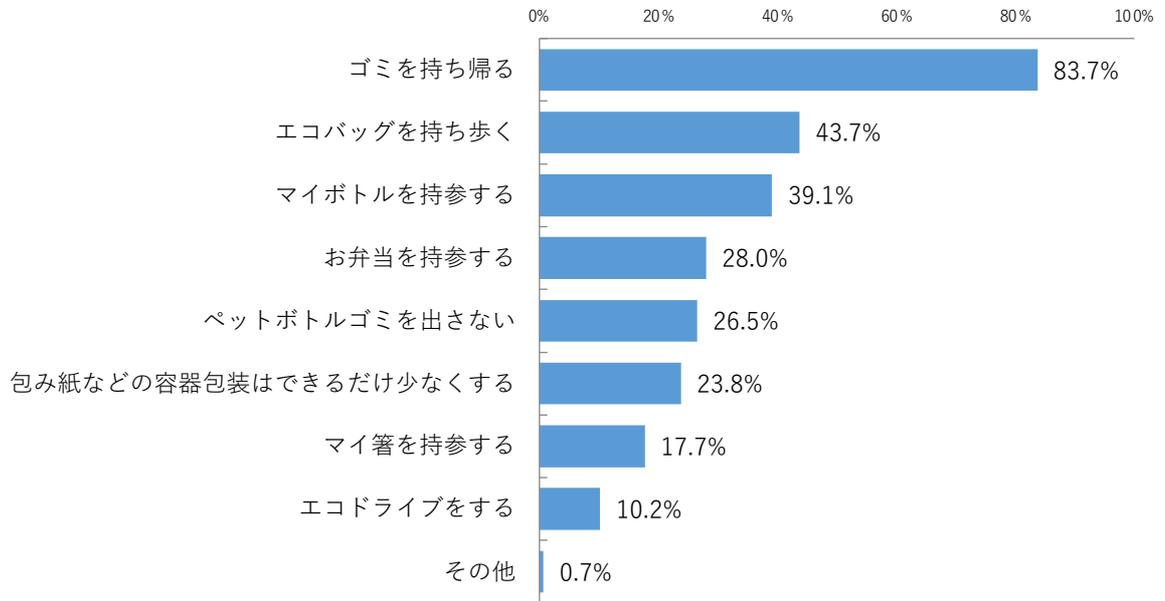
50代以上より40代以下の方が
やや低い傾向

■地球環境への配慮に関する調査

・レジヤール先での環境配慮について、実践していること第一位は「**ごみを持ち帰る**」、第二位は「**エコバッグを持ち歩く**」、第三位は「**マイボトルを持参する**」。また今年実践したいことについては、「マイ箸を持参する」「エコドライブをする」に続き、「マイボトルを持参する」が増加傾向に。これまでは実践できていなかったが、今年実践したいと考える人が多いことが読み取れる。

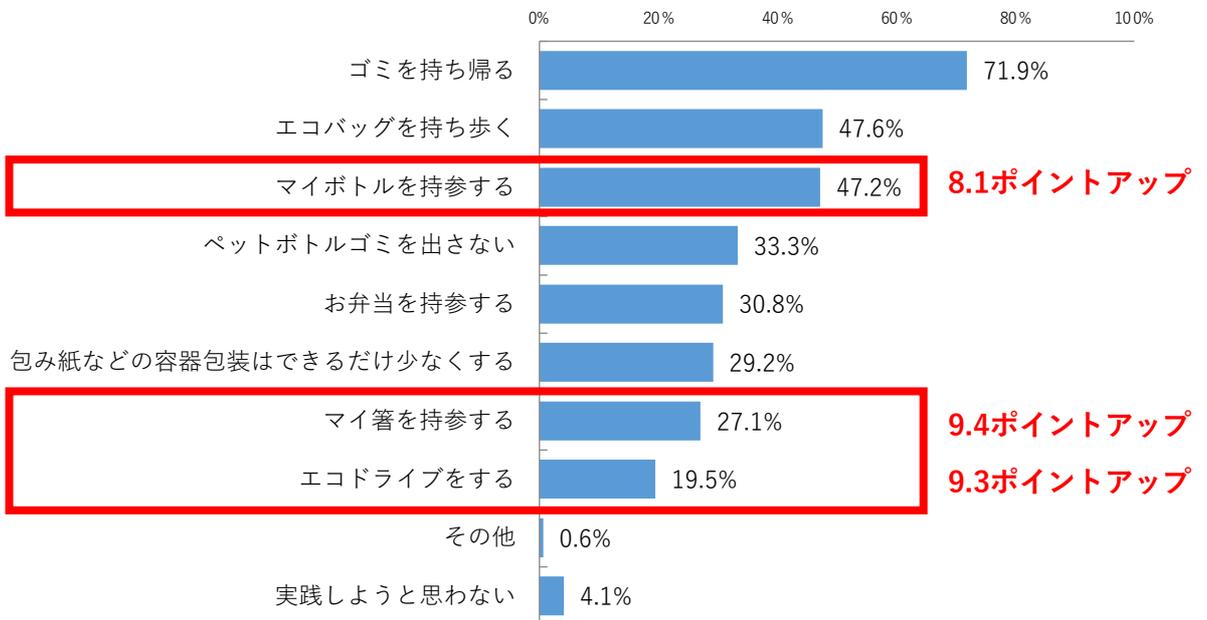
アウトドアレジヤール先での環境配慮について、具体的に実践していることはなんですか？

(n=アウトドアレジヤール先で環境に配慮している453人/MA)



アウトドアレジヤール先での環境配慮について、今年実践したいことはなんですか？

(n=アウトドアレジヤール先で環境に配慮している453人/MA)



外出時や室内でも手軽に水分補給できるブリタの浄水器

ブリタのボトル型浄水器を使うことでいつでもどこでもおいしい水を飲むことができます。外出時にも、水道水があれば手軽に水分補給をすることができるので、喉が渴いた時やこまめな水分補給に最適です。

■外出時の水分補給にぴったりなボトル型浄水器：ボトル型浄水器 Active

製品名 : ボトル型浄水器 Active (アクティブ)
参考価格 : オープン価格 マイクロディスク カートリッジ1個付き
本体サイズ : 幅75mm×奥行75mm×高さ235mm
容量 : 全容量0.6L
取り扱い店舗 : 全国の主要スーパー、主要ホームセンター、専門店、家電量販店など
特徴 :



- ① ミネラル分はそのままに、最大4週間おいしい水が楽しめる、革新的なブリタ ピュアテイストテクノロジー。
- ② 高品質のBPAフリープラスチック素材を使用した、水を押し出せるボトル。
- ③ 軽量なので、持ち運びに便利。
- ④ コップとしても利用可能な便利なキャップ付き。
- ⑤ 実用的な持ち運び用ストラップ。



■家庭内での水分補給にぴったりなポット型浄水器：Style

製品名 : Style (スタイル)
参考価格 : 4,378円(税込) マクストラプラス カートリッジ1個付き
本体サイズ : 幅241mm×奥行105mm×高さ274mm
容量 : 全容量2.4L、ろ過水容量1.26L
取り扱い店舗 : 全国の主要スーパー、主要ホームセンター、専門店、家電量販店、ECサイトなど
特徴 :



- ① マクストラプラスカートリッジが、水道水に含まれる不快な味やにおいの元となる塩素などの物質を除去。
- ② LEDのランプが、使用量、使用期間を計測し、カートリッジの交換時期をお知らせ。
- ③ モダンでなめらかなデザイン。
- ④ シリコンストラップが付いたフリップトップ式のふたで、簡単に注水可能。

